

## 《各学部におけるキャリア教育の取り組みを紹介します》

特別支援学校のキャリア教育は、児童・生徒一人一人の実態に応じて、「自立と社会参加」を目指し、自分でやれることを増やしていこうとする意欲や態度を育み、卒業後の生活を視野にいれ、自らの生き方を主体的に考え、自己実現を果たしていこうとする能力や態度を育成することを目指します。

会津支援学校ではキャリア発達課題として、自己管理能力（自己を理解する力）を重視しています。以下のように、小学部から経験を積み重ねながら少しずつ向上させていきます。

今回は自己管理能力の一部の（自己を理解する力）を取り上げます。

-  **小学部** 自分の好きなことや得意なことを知る。
-  **中学部** 自分の得意・不得意が分かり、必要に応じて対応する。
-  **高等部** 自分の適性や能力を知り、それを生かして行動する。

（会津支援学校キャリア教育計画キャリア発達課題より）

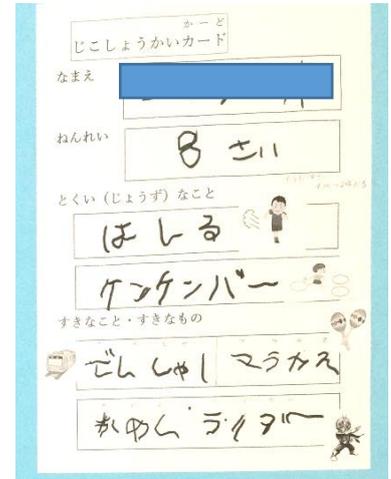
各学期に目標を立て、実際の取り組みを振り返ることを通して、一人一人の自己管理能力を高めていくことをねらっています。今回は目標について取り上げました。また、これらのシートをキャリアパスポート（ファイル）に綴って、振り返ることができるようにします。

### <小学部>

新年度になり、クラスのメンバーも新しくなり自己紹介カードを作りました。自分の名前、年齢、得意なこと、好きなこと、頑張ることなどを教師と話し合いながら作りました。

頑張りたいこととして「数字」「着替え」「名前を書く」「片付け」など幅広くそれぞれの思いが聞かれました。頑張りたいことと、どのように頑張るかを教師と一緒に考えることができました。

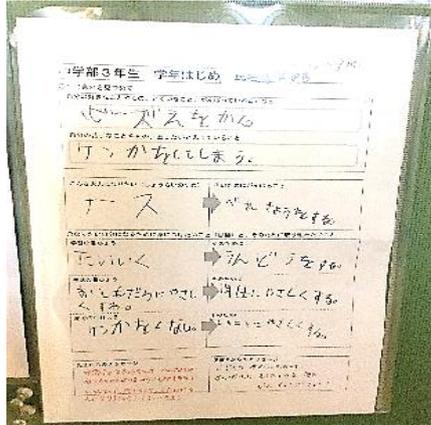
また、友達が得意なことを教師と話し合っているところを聞いて、自分もそのことが好きだったことや、上手にできるということに気付く様子も見られました。発表では、新しい友達の話が大変興味深く聞いていました。



### <中学部>

中学部の、各学級において学級目標・係活動を決めました。決まった学級目標は画用紙に貼って黒板の上に掲示しました。また、学級で「がんばるカード」を作り、将来の夢や自分の好きなこと・苦手なものをお互いに発表し合いました。頑張りたいこととして「音楽」「一年生に優しくする」など一人一人の考えを友達に伝えていました。

4月16日からは作業学習が始まりました。各作業班ごとに1～3年生合同で学習します。2・3年生はこれまでの経験を着実に積み重ねられていて自信になっており、1年生は先輩に優しく教えてもらっている姿が見られ、集団で活動しながら友達と協力して授業に取り組んでいます。



<高等部>

高等部では、各学級で1学期に取り組みたい、頑張りたいと思っていることを、「学習面」、「生活面」、「家庭生活・校外活動など」の3つの観点から考えました。今回はその中から、3年生の生徒が記入した目標シートを紹介します。

挨拶に関することや、苦手な学習を頑張りたいなどの目標が多く挙げられました。そして、その後の本人へのインタビューでは、自分の課題を克服することだけでなく、就職するにあたって必要なスキルを伸ばしたい、コミュニケーション能力を伸ばしたいなど、卒業後の進路を意識した発言が多くありました。

卒業後の進路を見据えた実習が6月から始まります。生徒たちは、日々の授業や学校での学習活動を大切にしながら、それぞれの目標を達成できるように取り組んでいます。



高等部3年1学期目標と振り返り 氏名 [redacted] 記入日 令和6年4月30日火

○1学期に、特に取り組みたい、頑張りたいと思っていることをまとめよう。

学校(学習面) 苦手な数学をがんばりたいです。

学校(生活面) 発言をするときは自信をもって発言をする。

(家庭生活・校外活動など) 適度な運動をする。



高等部3年1学期目標と振り返り 氏名 [redacted] 記入日 6年4月30日

○1学期に、特に取り組みたい、頑張りたいと思っていることをまとめよう。

学校(学習面) ○集中して授業に取り組みたい

学校(生活面) ○回りを見て行動したい

(家庭生活・校外活動など) ○就職に向けてコミュニケーション力を上げたい